

手を洗うことの大切さ！

風邪やインフルエンザなどの感染症の多くは“手”を介してウイルスが体内に侵入します。例えばドアノブや電車のつり革、階段の手すりなど様々な場所にウイルスが付着しています。それを触った手でそのまま食事をしたり、目をこすったり鼻や口を触ったりすることで、ウイルスが体内に入ってきます。

手洗いは、インフルエンザや風邪、感染性胃腸炎などあらゆる感染症予防の基本と言われています。帰宅時・トイレの後・食事前はもちろん、せきやくしゃみの後にも手を洗う習慣を身につけましょう。「病気から自分を守る」・「他人への感染を防ぐ」、両方の意味でも日頃からこまめに正しい方法で手洗いをするのが大切です。

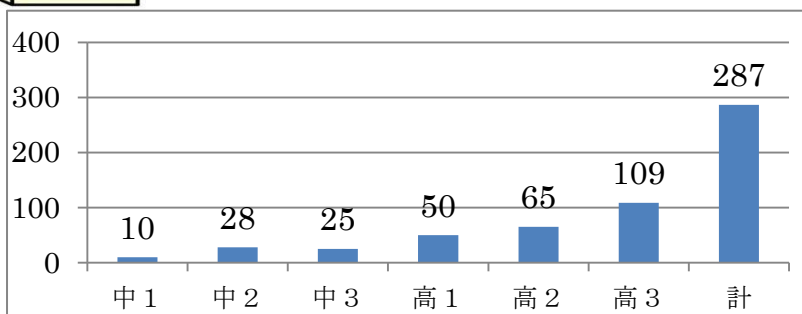


インフルエンザの予防接種が始まっています！

インフルエンザの流行期を前に、10月1日より予防接種が始まっています。予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力（抗体）がつくまでに2～3週間かかり、その効果が持続する期間は約5ヶ月間とされています。特に受験シーズンを迎える高校3年生や、12月に修学旅行をひかえている高校2年生は体調に良い時に早めに受けておくことをおすすめします。11月中に接種しておくことで安心です。任意接種のため自己負担となります。



10月の保健室利用状況（人）



お知らせ

- ★感染症にかかった時に提出する「登校許可証明書」はホームページからダウンロードできます。
- ★学校管理下のケガで医療機関に1500円以上支払った場合は、日本スポーツ振興センター給付制度を利用できます。保健室までお知らせください。

★11月のスクールカウンセラー（松永先生）来校日

11/4（火）、7（金）、11（火）、14（金）、18（火）、25（火）、28（金）

時間：12時30分～16：30分

生徒は直接保健室に申し込みに来てください。

※保護者の方はお気軽に保健室までご連絡下さい。

☎（054）200-0191